記入例

○申請書は機械で読み取ります。折ったり、まるめたり、汚したりすると書き直していただくこともありますので注意してください。

○黒のボールペンまたは黒インクで所定の枠内に記入してください。

○修正液や修正テープは使用しないでください。黒の二重線（＝）で訂正してください。

○申請者本人が必ず記入する箇所を申請人以外の方が記入した場合や記入もれの場合は受付できません。

○記入例は５年用ですが１０年用も同様です。

所持人自署の記入について

- ●「所持人自署」は訂正できません。
- ●この署名は、そのままパスポートに転写されます。
- ●漢字が書けない場合はひらがなでも結構です。
- ●乳幼児で本人が自署できない場合は、父または母が代理署名してください。

【注意】
次のものは受付できません

- ●枠からはみ出しているもの
- ●二度書きしているもの
- ●インクが薄いもの
- ●ニジミやカスレがあるもの
- ●文字が太すぎるもの

〈所持人自署欄の記入例〉

○漢字署名

海外　渡

○ローマ字署名

Wataru Kaigai

○漢字が書けない方はひらがなでもかまいません。(例　小学生)

かいがい わたる

〈代理署名の記入例〉

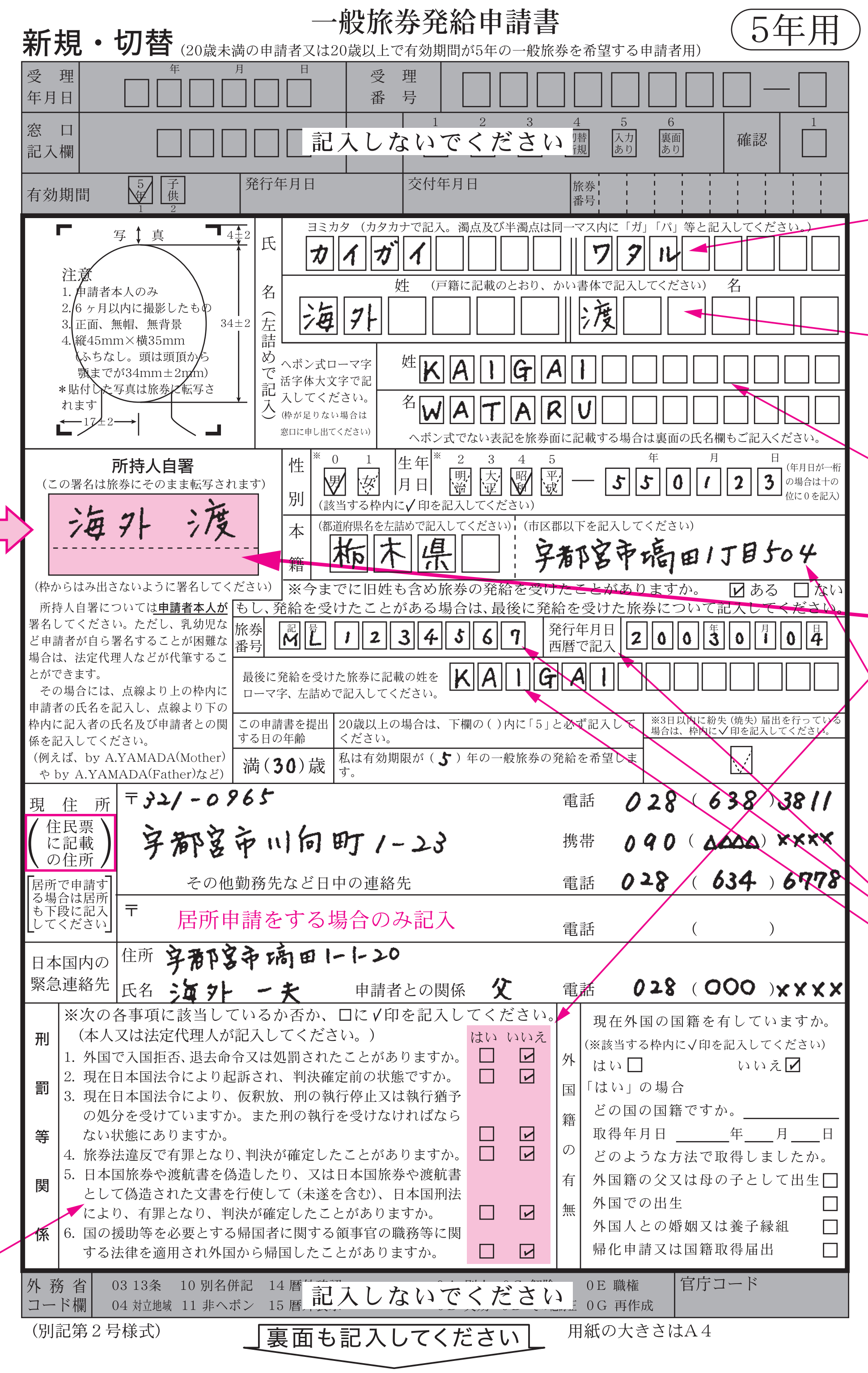
○海外一夫（父）が代筆の場合

海外 渡
by K.KAIGAI(Father)

○海外花子（母）が代筆の場合

海外 渡
海外花子(母)代筆

よく読んで枠内に √ 印をつけてください。「はい」に該当する場合は、窓口に申し出てください。



新規・切替（20歳未満の申請者又は20歳以上で有効期間が5年の一般旅券を希望する申請者用）

一般旅券発給申請書　（5年用）

受理年月日　年　月　日　　受理番号 □□□□□□□□－□

窓口記入欄　1 2 3 4 切替新規 5 入力あり 6 裏面あり　確認　1　記入しないでください

有効期間　5年 1　子供 2　　発行年月日　　交付年月日　　旅券番号

写真　注意 1. 申請者本人のみ 2. 6ヶ月以内に撮影したもの 3. 正面、無帽、無背景 4. 縦45mm×横35mm（ふちなし。頭は頭頂から顎までが34mm±2mm）＊貼付した写真は旅券に転写されます　4±2　34±2　17±2

氏名（左詰めで記入）
ヨミカタ（カタカナで記入。濁点及び半濁点は同一マス内に「ガ」「パ」等と記入してください。）　カイガイ ‖ ワタル
姓（戸籍に記載のとおり、かい書体で記入してください）名　海外 ‖ 渡
ヘボン式ローマ字活字体大文字で記入してください。（枠が足りない場合は窓口に申し出てください）
姓 KAIGAI
名 WATARU
ヘボン式でない表記を旅券面に記載する場合は裏面の氏名欄もご記入ください。

所持人自署（この署名は旅券にそのまま転写されます）　海外　渡
（枠からはみ出さないように署名してください）
所持人自署については**申請者本人が**署名してください。ただし、乳幼児など申請者が自ら署名することが困難な場合は、法定代理人などが代筆することができます。
その場合には、点線より上の枠内に申請者の氏名を記入し、点線より下の枠内に記入者の氏名及び申請者との関係を記入してください。
（例えば、by A.YAMADA(Mother) や by A.YAMADA(Father)など）

性別 ※ 0 男 ☑ 1 女　（該当する枠内に✓印を記入してください）
生年月日 ※ 2 明治 3 大正 4 昭和 ☑ 5 平成 － 5 5 年 0 1 月 2 3 日（年月日が一桁の場合は十の位に0を記入）

本籍（都道府県名を左詰めで記入してください）栃木県　（市区郡以下を記入してください）宇都宮市塙田1丁目504

※今までに旧姓も含め旅券の発給を受けたことがありますか。☑ ある ☐ ない
もし、発給を受けたことがある場合は、最後に発給を受けた旅券について記入してください。
旅券番号 記 M 号 L 1234567　発行年月日 西暦で記入 2003年01月04日
最後に発給を受けた旅券に記載の姓をローマ字、左詰めで記入してください。KAIGAI

この申請書を提出する日の年齢 満(30)歳　20歳以上の場合は、下欄の( )内に「5」と必ず記入してください。私は有効期限が（5）年の一般旅券の発給を希望します。
※3日以内に紛失（焼失）届出を行っている場合は、枠内に✓印を記入してください。

現住所（住民票に記載の住所）〒321-0965 宇都宮市川向町1-23　電話 028（638）3811　携帯 090（△△△△）××××
その他勤務先など日中の連絡先　電話 028（634）6778
［居所で申請する場合は居所も下段に記入してください］〒 居所申請をする場合のみ記入　電話（　）

日本国内の緊急連絡先　住所 宇都宮市塙田1-1-20　氏名 海外 一夫　申請者との関係 父　電話 028（000）××××

刑罰等関係
※次の各事項に該当しているか否か、☐に√印を記入してください。（本人又は法定代理人が記入してください。）　はい　いいえ
1. 外国で入国拒否、退去命令又は処罰されたことがありますか。☐ ☑
2. 現在日本国法令により起訴され、判決確定前の状態ですか。☐ ☑
3. 現在日本国法令により、仮釈放、刑の執行停止又は執行猶予の処分を受けていますか。また刑の執行を受けなければならない状態にありますか。☐ ☑
4. 旅券法違反で有罪となり、判決が確定したことがありますか。☐ ☑
5. 日本国旅券や渡航書を偽造したり、又は日本国旅券や渡航書として偽造された文書を行使して（未遂を含む）、日本国刑法により、有罪となり、判決が確定したことがありますか。☐ ☑
6. 国の援助等を必要とする帰国者に関する領事官の職務等に関する法律を適用され外国から帰国したことがありますか。☐ ☑

外国籍の有無
現在外国の国籍を有していますか。（※該当する枠内に√印を記入してください）はい ☐　いいえ ☑
「はい」の場合　どの国の国籍ですか。＿＿　取得年月日＿＿年＿＿月＿＿日
どのような方法で取得しましたか。外国籍の父又は母の子として出生 ☐　外国での出生 ☐　外国人との婚姻又は養子縁組 ☐　帰化申請又は国籍取得届出 ☐

外務省コード欄　03 13条　10 別名併記　14 暦　04 対立地域　11 非ヘボン　15 暦　0E 職権　0G 再作成　官庁コード　記入しないでください

（別記第２号様式）　裏面も記入してください　用紙の大きさはA４

カタカナで記入してください。濁点は同一マス目内に記入してください。（訂正する場合は署名が必要）

戸籍どおり楷書で正確に記入してください。

ヘボン式ローマ字活字体大文字で記入してください。

申請者本人が必ず記入してください。

戸籍どおりに楷書で記入してください。（番地は簡略表記でも可）

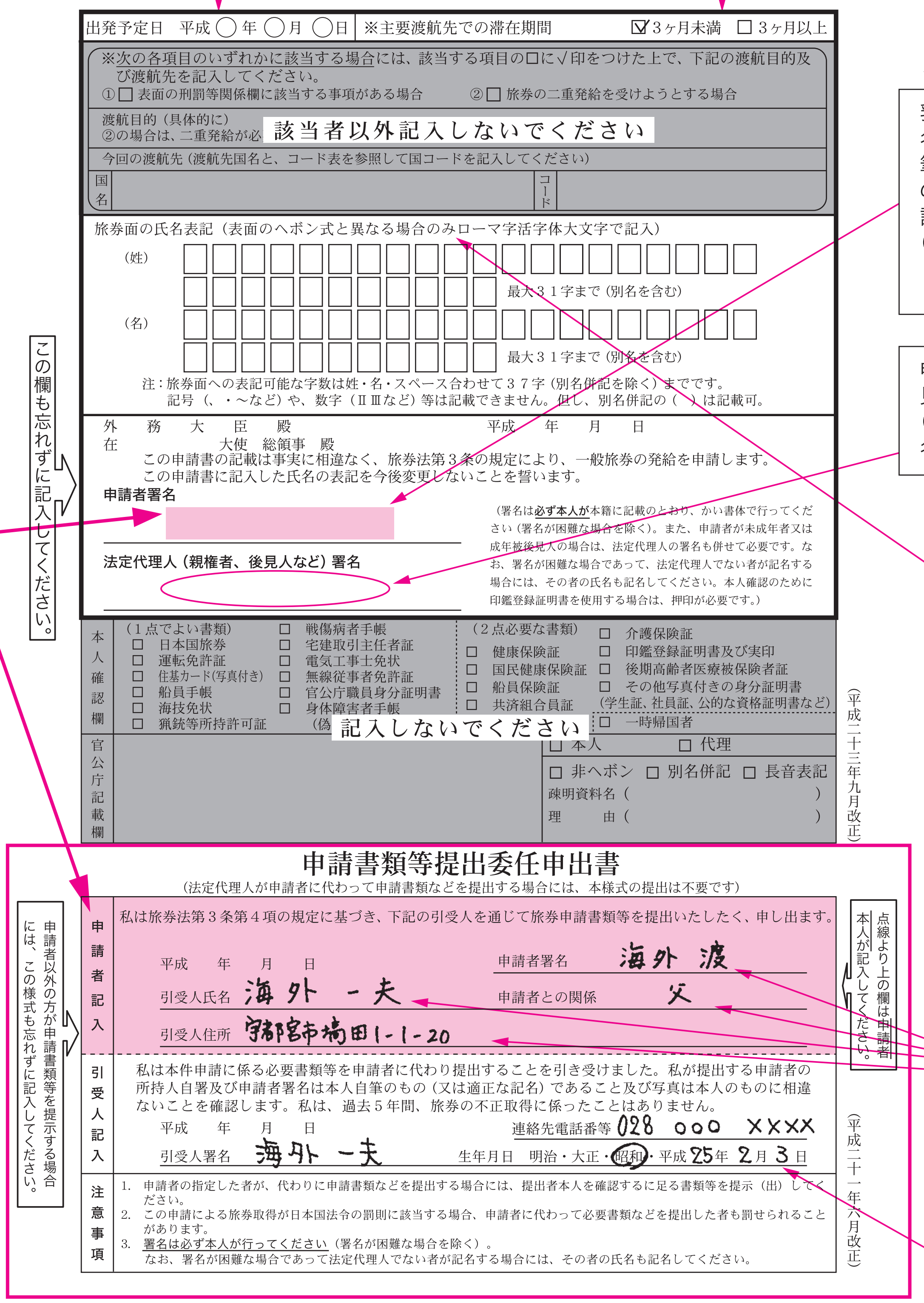
過去に旅券の発給を受けた方は記入してください。

旅券（パスポート）に使用されている略語

性 別	生年月日、発行年月日、有効期間満了日の表示	
M：MALE　(男性)	JAN：JANUARY　(１月)	JUL：JULY　(７月)
F：FEMALE(女性)	FEB：FEBRUARY(２月)	AUG：AUGUST　(８月)
	MAR：MARCH　(３月)	SEP：SEPTEMBER(９月)
	APR：APRIL　(４月)	OCT：OCTOBER　(10月)
	MAY：MAY　(５月)	NOV：NOVEMBER　(11月)
	JUN：JUNE　(６月)	DEC：DECEMBER　(12月)

未定の方は、横線（ー）引いてください。

該当する方は√を記入してください。



出発予定日　平成○年○月○日　※主要渡航先での滞在期間　☑ 3ヶ月未満　☐ 3ヶ月以上

※次の各項目のいずれかに該当する場合には、該当する項目の☐に√印をつけた上で、下記の渡航目的及び渡航先を記入してください。
① ☐ 表面の刑罰等関係欄に該当する事項がある場合　② ☐ 旅券の二重発給を受けようとする場合
渡航目的（具体的に）②の場合は、二重発給が必　該当者以外記入しないでください
今回の渡航先（渡航先国名と、コード表を参照して国コードを記入してください）　国名　コード

旅券面の氏名表記（表面のヘボン式と異なる場合のみローマ字活字体大文字で記入）
（姓）最大３１字まで（別名を含む）
（名）最大３１字まで（別名を含む）
注：旅券面への表記可能な字数は姓・名・スペース合わせて３７字（別名併記を除く）までです。記号（、・～など）や、数字（Ⅱ Ⅲなど）等は記載できません。但し、別名併記の（　）は記載可。

外務大臣殿　在　大使　総領事　殿　平成　年　月　日
この申請書の記載は事実に相違なく、旅券法第３条の規定により、一般旅券の発給を申請します。
この申請書に記入した氏名の表記を今後変更しないことを誓います。
申請者署名
法定代理人（親権者、後見人など）署名
（署名は**必ず本人が**本籍に記載のとおり、かい書体で行ってください（署名が困難な場合を除く）。また、申請者が未成年者又は成年被後見人の場合は、法定代理人の署名も併せて必要です。なお、署名が困難な場合であって、法定代理人でない者が記名する場合には、その者の氏名も記名してください。本人確認のために印鑑登録証明書を使用する場合は、押印が必要です。）

本人確認欄
（1点でよい書類）☐ 日本国旅券 ☐ 運転免許証 ☐ 住基カード(写真付き) ☐ 船員手帳 ☐ 海技免状 ☐ 猟銃等所持許可証 ☐ 戦傷病者手帳 ☐ 宅建取引主任者証 ☐ 電気工事士免状 ☐ 無線従事者免許証 ☐ 官公庁職員身分証明書 ☐ 身体障害者手帳
（2点必要な書類）☐ 健康保険証 ☐ 国民健康保険証 ☐ 船員保険証 ☐ 共済組合員証 ☐ 介護保険証 ☐ 印鑑登録証明書及び実印 ☐ 後期高齢者医療被保険者証 ☐ その他写真付きの身分証明書（学生証、社員証、公的な資格証明書など）
☐ 一時帰国者
官公庁記載欄　☐ 本人 ☐ 代理　☐ 非ヘボン ☐ 別名併記 ☐ 長音表記　疎明資料名（　）　理　由（　）　記入しないでください
（平成二十三年九月改正）

この欄も忘れずに記入してください。

申請書類等提出委任申出書
（法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合には、本様式の提出は不要です）

申請者記入
私は旅券法第３条第４項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出いたしたく、申し出ます。
平成　年　月　日　　申請者署名 海外 渡
引受人氏名 海外 一夫　　申請者との関係 父
引受人住所 宇都宮市塙田1-1-20

引受人記入
私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請者の所持人自署及び申請者署名は本人自筆のもの（又は適正な記名）であること及び写真は本人のものに相違ないことを確認します。私は、過去５年間、旅券の不正取得に係ったことはありません。
平成　年　月　日　　連絡先電話番号等 028 000 XXXX
引受人署名 海外 一夫　　生年月日 明治・大正・[✓ 昭和]・平成 25年 2月 3日

注意事項
1. 申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示（出）してください。
2. この申請による旅券取得が日本国法令の罰則に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。
3. 署名は必ず本人が行ってください（署名が困難な場合を除く）。なお、署名が困難な場合であって法定代理人でない者が記名する場合には、その者の氏名も記名してください。

申請者以外の方が申請書類等を提示する場合には、この様式も忘れずに記入してください。

点線より上の欄は申請者本人が記入してください。

（平成二十一年六月改正）

代筆の場合の注意

乳幼児等、申請者本人が署名が困難な場合に限り、代筆により記入できます。その場合は申請者との関係も記入してください。
(例)
海外渡 父代筆

申請者が未成年、成年被後見人の場合は、法定代理人（親権者または後見人）の署名が必要です。

代理提出の場合には、こちらも記入が必要です。
（委任状にあたるものです。）

代理提出の場合、必ず申請者本人が記入してください。ただし、申請者が未成年又は成年被後見人であり、法定代理人が書類を提出する場合は記入不要です。

必ず引受人本人が記入してください。

氏名のローマ字表記について

■ローマ字表記は、ヘボン式ローマ字が原則です。

〈ヘボン式ローマ字の一覧表〉　※赤字のものは、誤りやすいので、特に注意してください。

あ	A	い	I	う	U	え	E	お	O		
か	KA	き	KI	く	KU	け	KE	こ	KO		
さ	SA	し	SHI	す	SU	せ	SE	そ	SO		
た	TA	ち	CHI	つ	TSU	て	TE	と	TO		
な	NA	に	NI	ぬ	NU	ね	NE	の	NO		
は	HA	ひ	HI	ふ	FU	へ	HE	ほ	HO		
ま	MA	み	MI	む	MU	め	ME	も	MO		
や	YA			ゆ	YU			よ	YO		
ら	RA	り	RI	る	RU	れ	RE	ろ	RO		
わ	WA	ゐ	I			ゑ	E	を	O	ん	N(M)

が	GA	ぎ	GI	ぐ	GU	げ	GE	ご	GO
ざ	ZA	じ	JI	ず	ZU	ぜ	ZE	ぞ	ZO
だ	DA	ぢ	JI	づ	ZU	で	DE	ど	DO
ば	BA	び	BI	ぶ	BU	べ	BE	ぼ	BO
ぱ	PA	ぴ	PI	ぷ	PU	ぺ	PE	ぽ	PO

きゃ	KYA	きゅ	KYU	きょ	KYU
しゃ	SHA	しゅ	SHU	しょ	SHO
ちゃ	CHA	ちゅ	CHU	ちょ	CHO
にゃ	NYA	にゅ	NYU	にょ	NYO
ひゃ	HYA	ひゅ	HYU	ひょ	HYO
みゃ	MYA	みゅ	MYU	みょ	MYO
りゃ	RYA	りゅ	RYU	りょ	RYO

ぎゃ	GYA	ぎゅ	GYU	ぎょ	GYO
じゃ	JA	じゅ	JU	じょ	JO
びゃ	BYA	びゅ	BYU	びょ	BYO
ぴゃ	PYA	ぴゅ	PYU	ぴょ	PYO

ジェ	JIE	チェ	CHIE						
ティ	TEI	ディ	DEI	デュ	DEYU				
ファ	FUA	フィ	FUI	フェ	FUE	フォ	FUO		
ヴァ	BUA又はBA	ヴィ	BUI又はBI	ヴ	BU	ヴェ	BUE又はBE	ヴォ	BUO又はBO

次のものは、誤りやすいのでご注意ください。

撥音：B・M・Pの前にNではなく、Mをおく。
（例）なんば NAMBA　　ほんま HOMMA　　さんぺい SAMPEI

促音：子音を重ねる。
（例）はっとり HATTORI　　きっかわ KIKKAWA
ただし、チ（CHI）、チャ（CHA）、チュ（CHU）、チョ（CHO）音に限り、その前にTを加える。
（例）ほっち HOTCHI　　はっちょう HATCHO

長音：「O」や「U」は記入しない。
（例）おおた OTA　　ようこ YOKO　　さとう SATO　　ゆうた YUTA　　ふにゅう FUNYU

※家族の姓の表記が異なることのないようにご注意ください。
※旅券（パスポート）と航空券等の氏名表記が1字でも違っている場合には航空機等への搭乗ができないので、ご注意ください。
※一度登録した旅券の氏名表記は変更できません。

ヘボン式ローマ字以外の表記を希望される方、国際結婚等により外国人の姓等を別名として併記したい方などは、事前に窓口にお問い合わせください。

★ヘボン式ローマ字以外の表記の例
福田さんがANDERSONさんと結婚し、戸籍を「アンダーソン」とした場合　（旅券の姓）ANDERSON

★別名併記の例
福田さんがANDERSONさんと結婚し、戸籍が「福田」のままの場合（旅券の姓）FUKUDA（ANDERSON）
姓又は名の後に、カッコで別名を表記します。ただし、ＩＣチップのデータには入りません。

※上記のような申請の場合、申請書裏面の「旅券面の氏名表記」欄に希望する綴りを記入し、その綴りが実際に使用されていることを示す書類等（出生証明書、婚姻証明書又は配偶者や父母の外国旅券等）を提出してください。